

PRESS RELEASE

報道関係者各位

第一ゼミナルグループ

2024年1月
株式会社ウィザス

タイパで合格！大学受験は戦略が9割！！ 第一ゼミナルの高校生対象：個別合格戦略コース 学習コンセプトプロモーション動画を公開！

※タイパ：タイムパフォーマンスの略語。時間対効果。

株式会社ウィザス（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：生駒 富男）は、第一ゼミナルのブランド大学受験個別戦略指導会（以下、個別戦略指導会）が、「自立型アダプティブラーニング」の個別合格戦略コース（高校生対象）の内容をより知っていただきたいという思いから学習コンセプトプロモーション動画を作成し公開いたしました。

2025年度入試より大学入学共通テストは、従来から大きく様変わりします。学ぶ範囲や分野が広がり暗記だけでは対応できない問題が多くなるので、必要な勉強量が膨大となります。

グローバル化や技術革新、生産年齢人口の急減など、目まぐるしく変化する予測困難な社会においては、今後は自ら学ぶ力、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性等」の3つの柱を限られた高校生活のなかで身につける必要があります。

個別戦略指導会では「何を・いつから・どのように？」、「教科ごとの優先順位や時間配分は？」「どんなレベルの教材をつかえばいいの？」など具体的に戦略・戦術を立てて合格までのスケジュールを管理していきます。

授業を受ける（インプット）、授業の後に演習をする（アウトプット）ことに加え、一人ひとりのニーズに応える個別での学習指導や有名講師陣の動画授業など、大学入学共通テストから国公立、私立各大学の受験に必要な教科を無理なく学習できます。

さらに社会に出てから求められる答えのない問題に立ち向い、向き合う力、自ら問題を発見し、解決策を考え、それを表現する能力を受験指導と共に養います。

今回、個別最適化した学習「自立型アダプティブラーニング」のヒントとなるプロモーション動画をホームページにて公開しましたので是非、ご視聴ください。



大学受験個別戦略指導会

URL: <https://www.pharos21.net/strategy/>

動画: <https://youtu.be/s0sxWFk4urA>

大学受験個別戦略指会では、受験のプロである専属のチューターが伴走しながら計画・戦略を立案します。無理なく無駄なく効率よく最適された学習時間管理とモチベーション維持、家庭学習も含めた合格までの最短距離を提案していきます。

指導の3つのポイント

- ①. 授業を行うのではなく「できる」ようになるまで徹底的に年間スケジュール・教材管理をサポートします。1人ひとりの学力にあわせて、いま、どの位置にいて、どこからやるべきかを全教科明確に指示していきます。
- ②. 勉強習慣が身につくまでは無理なくできるところから取り組み、“できない”を減らします。実力に見合った適切な学習内容の選択を行い、自分で勉強するから「できた！」にします。
- ③. 講師によるカウンセリングを基に、目標をたて、一人ひとりにあった年間の学習計画を作成、授業、面談、自習学習の進み具合をリアルタイムで共有し伴走していきます。



校舎の集中できる自習室は、塾が開いている時はいつでも使え、談話スペース等の設備も万全です。居心地良く集中できる環境が整っているので、毎日来て勉強するやる気に満ちた生徒であふれています。

現在開校中の大阪府の天王寺校、京橋校につづき、2月6日(火) (予定) に兵庫県の六甲道校を開校致します。今まで以上に生徒の第一志望校合格を目指し、やる気を引き出し、継続できるようにサポートしていきます。

第一ゼミナールの個別指導 ファロス個別指導学院

URL : <https://www.pharos21.net/>

《2025年新課程共通テストについて》

2022年度の高校の学習指導要領大幅改訂もあり、新共通テストでは出題教科・科目が現在の6教科30科目から、7教科21科目に変更されスリム化されます。

複数の文章を関連付ける問題などは、「基礎的な学力試験(知識だけで解ける問題など)」より「難しい問題の答えを、短時間で解答する処理能力を測る試験」という面が強くなっています。

また、どの科目も実生活に即した内容が増えており、その科目だけに留まらない多面的な知識と理解、処理能力も必要になっています。

- 「国語」では、試験時間が現行より10分長い90分。より思考力・判断力・表現力等を評価するため、新たな大問を追加。
- 「数学」では数学2の試験時間が60分から70分に変更。数学B・C大問4題(「数列」「統計的な推測」「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」)から3問を選択。選択問題は1題追加され、数学IIのウエイトが低下し数学B・Cの比重が上昇。より難易度が上昇しています。
- 地理歴史、公民では、日本史と世界史を統合的に学ぶ「歴史総合」という科目が新設。「世界で〇〇が起きていたとき、日本はどんな状況だったのか?」といった関連性を意識した勉強が必要。
- 大量のデータ処理やプログラミングを学んで実践したり、通信ネットワークの仕組み、ネットバンキングやデジタルコンテンツに関連するモラル等を学ぶ「情報I」、「情報II」という科目も新設。



(東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 9696)

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

担当 : 企画広報室 目黒

所在地 : 〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町 3-6-2 KF センタービル

TEL : 06-6264-4157 E-mail : meguro.hiroki@with-us.co.jp